

キーワード振り分けPDF出力ソリューション

**RICOH**  
imagine. change.

# RICOH Rule Based Print 電子化ドライバー

[帳票のページ分割・リネーム・PDF出力機能]



## 請求書を紙で出力していませんか？

ご利用の業務システムはそのままに、出力される帳票データをPDF化。  
システム連携もスムーズに行え、請求業務のDX\*を実現します。

お使いの業務システムは、請求書発行システムと連携されていますか？

業務システムから印刷しかできず、請求書発行システムとのファイル連携が困難、

あるいは、ファイル出力時に複数の宛先が1つにまとまってしまうため、取引先ごとにファイルを分割・リネームするなど手間をかけていませんか？

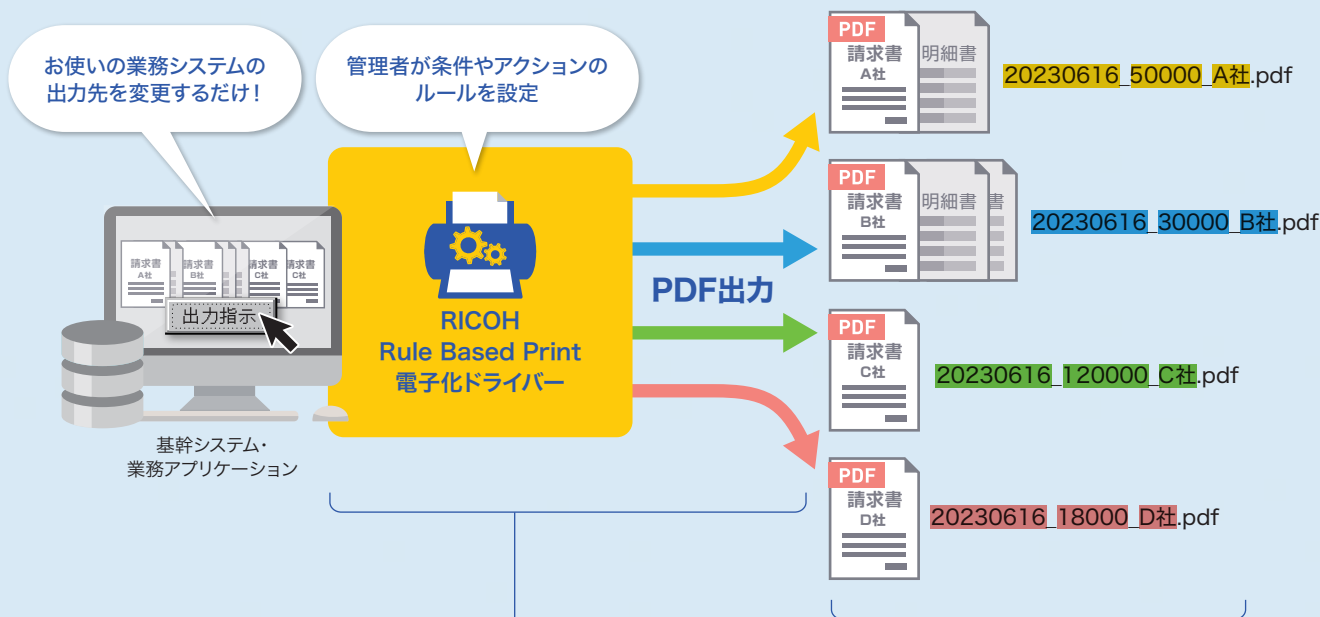
「RICOH Rule Based Print 電子化ドライバー」では、ご利用の業務システムの出力先を変更するだけでPDFファイル出力を実現。

また、複数の宛先が混在している請求書でも取引先ごとにファイルを分割し、文書内の指定領域を読み取ってファイル名にできるので、請求書発行システムとの連携もスムーズに行えます。

ワークスタイルや運用状況に合わせて、より簡単に、フレキシブルに、帳票の電子化と請求書発行システムとの連携が実現できます。

\* デジタル・トランスフォーメーションの略称。

### RICOH Rule Based Print 電子化ドライバー構成図



#### 機能1 PDFファイル出力 ページ分割出力

ご利用の業務システムから出力される請求書をPDFファイルで保存できます。また、1つのファイルに複数の宛先が混在している請求書でも、取引先ごとのファイル分割が可能。請求書発行システムなどのファイル連携もスムーズに行えます。

#### 機能2 自動リネーム

文書内の指定領域を読み取り、あらかじめ設定した形式でファイル名をリネームします。請求書発行システムなどと連携するための手間や時間も減り、効率よく請求業務を行えます。

※PDFは、Adobe PDFです。

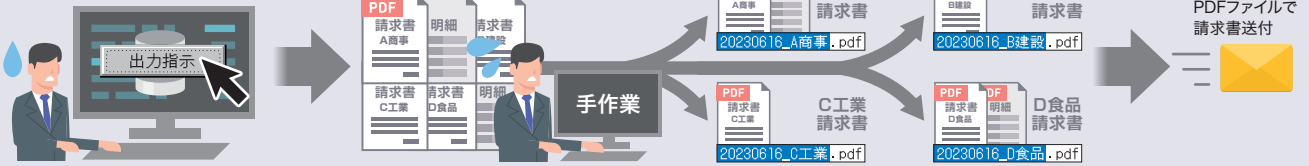
# PDFファイル出力

## 課題

- 従来の環境では複数宛先の請求書が1つにまとまり、ファイル分割・リネームが必要……
- 毎回PDFファイルを分割する作業や手作業でリネームする手間がかかる……

たとえば…

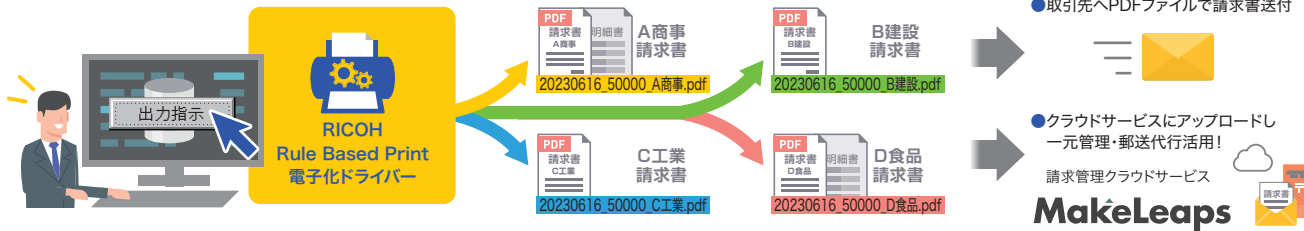
- ①お使いの業務システムからPDF出力すると…
- ②1つのPDFファイル内にすべての請求書が出力されてしまう
- ③内容確認とファイル分割&リネーム作業が必要



## 解決

- 業務システムからPDFファイルに直接保存が可能
- 文書内の情報を抽出・活用して、ファイル名のリネームが可能
- 複数の宛先が混在している請求書でも、取引先ごとに自動でファイル分割が可能

- ①お使いの業務システムから請求書の出力を指示するだけ!
- ②取引先ごとに請求書を自動で分割&リネーム!



# ファクス自動送信

## 課題

- 請求書を一度印刷して、取引先ごとにファクス送信する手間がかかる……

- ①お使いの業務システムから請求書を紙で印刷
- ②取引先ごとに紙の請求書をセットしてファクス送信



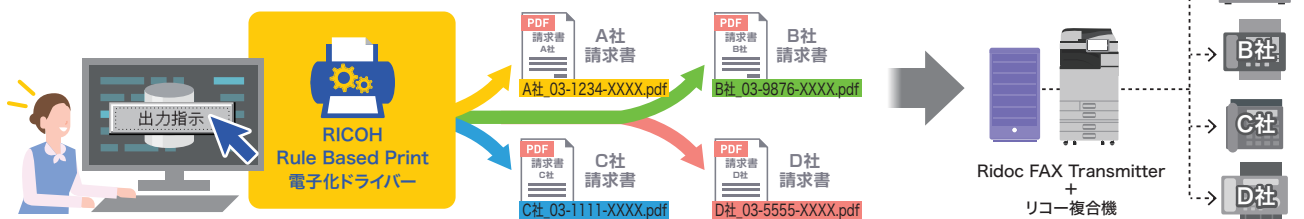
## 解決

- ご利用の業務システムを変更することなく、ファクス送信を自動化!

\* 別途ご購入が必要です。

「Ridoc FAX Transmitter\*」と連携して、ご利用の業務システムから出力すれば、取引先各社へファクスの自動送信が可能です。請求書内のファクス番号を利用して送信するから、手入力による誤送信の心配もありません。

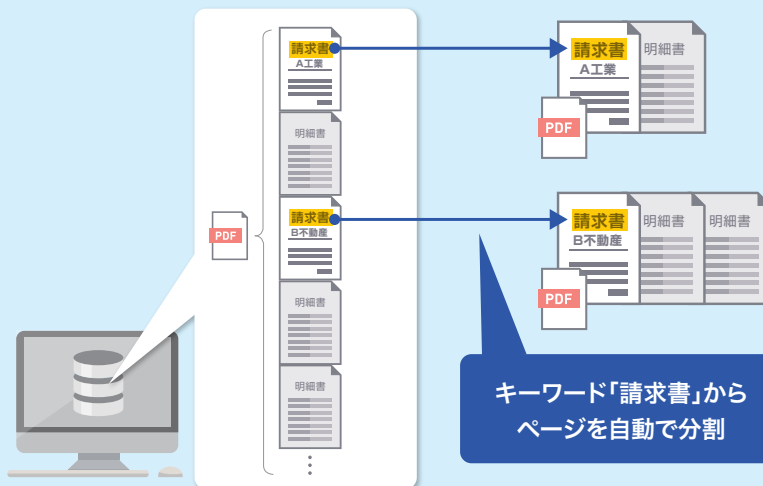
- ①お使いの業務システムから請求書の出力を指示するだけ!
- ②請求書内のファクス番号を読み取り、ファイル名にしてPDF化。取引先が混在している請求書でも分割して保存
- ③ファイル名のファクス番号へ自動でファクス送信!



※ファクスの送信状況や送信の成功/失敗はPC上で簡単に確認が可能

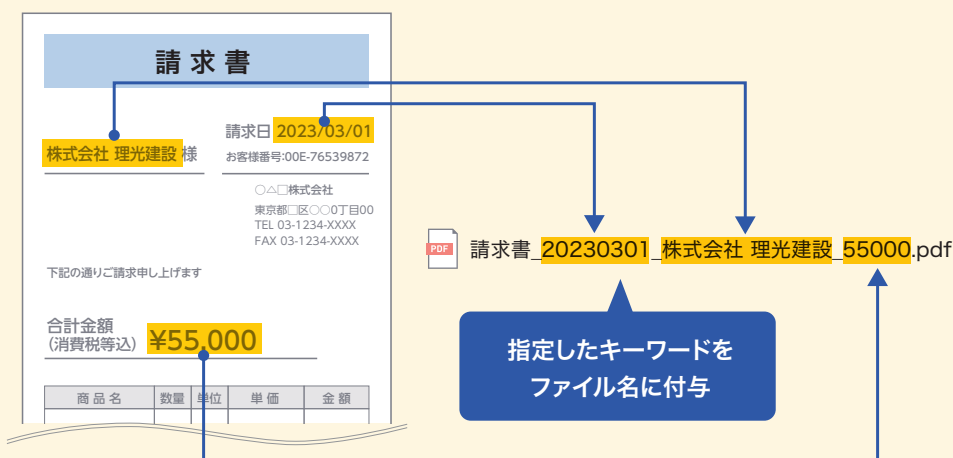
### ページ分割機能

設定した領域内で指定キーワードが出現するとページを自動分割。取引先ごとに請求書の枚数が異なっても、正しく分割して各PDFファイルを保存します。



### リネーム機能

指定した複数の領域から任意の文字を抽出、ファイル名として付与できます。命名規則は自由に設定できるので、連携するシステムに応じたファイル名を指定できます。



RICOH Rule Based Print 電子化ドライバー ⇔ 外部システム とのスムーズな連携で請求業務のDXをサポートします

#### 請求書発行システム と連携

請求管理クラウドサービス

**MakeLeaps**

<https://www.makeleaps.jp/>



#### ファクス自動送信システム と連携

ファクス送受信業務支援システム

**Ridoc FAX Transmitter**

[https://www.ricoh.co.jp/ridoc\\_ds/fax\\_transmitter](https://www.ricoh.co.jp/ridoc_ds/fax_transmitter)



●製品の仕様および機能は、改良のため予告なく変更させていただく場合があります。●詳しい機能・仕様・制約条件等および価格・納期・保守サービスについては、販売担当者にご確認ください。  
※QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。※その他、本カタログに記載の会社名および製品名・ロゴマークはそれぞれ各社の商号、商標または登録商標です。  
■上記の詳しい内容につきましては、販売担当者にご確認ください。弊社は、お客様に生じた直接または間接的損害および第三者からお客様に対してなされる不法行為、債務不履行、契約責任、不当利得を請求原因とする損害に対して責任を負いかねますのでご了承ください。この印刷物に掲載の全商品の価格には、消費税は含まれておりません。ご購入の際は消費税を別途申し受けますので、ご了承ください。

**RICOH**  
imagine. change.

株式会社 リコー  
東京都大田区中馬込1-3-6 〒143-8555

[https://www.ricoh.co.jp/software/output/rule\\_based\\_print/](https://www.ricoh.co.jp/software/output/rule_based_print/)

●お問い合わせ・ご用命は・・・

# RICOH Rule Based Print 電子化ドライバー 主な仕様／価格表

## 【動作環境\*】

CPU	Intel®Core™ i5 2.5GHz以上
メモリ	8GB以上
HDD	インストールに必要な空き容量 200MB以上
OS	Microsoft Windows10 Home 日本語版 (64bit) Microsoft Windows10 Pro 日本語版 (64bit) Microsoft Windows10 Enterprise 日本語版 (64bit) Microsoft Windows11 Home 日本語版 Microsoft Windows11 Pro 日本語版 Microsoft Windows11 Enterprise 日本語版 Microsoft Windows Server 2016 Standard 日本語版 Microsoft Windows Server 2016 Datacenter 日本語版 Microsoft Windows Server 2019 Standard 日本語版 Microsoft Windows Server 2019 Datacenter 日本語版 Microsoft Windows Server 2022 Standard 日本語版 Microsoft Windows Server 2022 Datacenter 日本語版
その他のソフトウェア	.NET Framework 4.6.2 の事前インストールが必要です。

\* OSの推奨するシステム要件が優先されます。運用や環境によってはシステムの処理に時間がかかる場合があります

※「RICOH Rule Based Print 電子化ドライバー」はXPS版のみのご提供となります。

※「RICOH Rule Based Print」の動作環境については、リコーのWebサイトをご確認ください。

※「RICOH Rule Based Print 電子化ドライバー」が処理をする際にイメージになっているデータやPDFファイルになっているデータは、文字抽出が行えません。

※1度に大量の処理を行ったり、短い間隔で大量のジョブを処理し続けたりすると、リソースが確保できず正常な処理ができなくなる場合があります。

※利用する業務システムで事前のご確認をお願いいたします。

※ファクス自動送信が可能な機種については、「Ridoc FAX Transmitter」のWebサイトをご確認ください。

## 【価格表】

### ■クライアントライセンス

RICOH Rule Based Print 電子化ドライバーをご利用いただく際に必要となるライセンスです。

(消費税別)

製品名	標準価格	備考
RICOH Rule Based Print 電子化ドライバー 1クライアントライセンス	300,000円	RICOH Rule Based Print 電子化ドライバーをパソコンまたはサーバー1台に導入できるライセンス。(1デバイスライセンスを含む)
RICOH Rule Based Print 電子化ドライバー 5クライアントライセンス	500,000円	RICOH Rule Based Print 電子化ドライバーを5台までのパソコンまたはサーバーに導入できるライセンス。(1デバイスライセンスを含む)
RICOH Rule Based Print 電子化ドライバー フリーライセンス	1,800,000円	RICOH Rule Based Print 電子化ドライバーをパソコンまたはサーバーへ台数無制限*に導入できるライセンス。(1デバイスライセンスを含む)

\* 同一法人内での利用に限定されます。

### ■デバイスライセンス

RICOH Rule Based Print をご利用いただく際に必要となるライセンスです。

(消費税別)

製品名	標準価格	備考
RICOH Rule Based Print 1デバイスライセンス	50,000円	RICOH Rule Based Printを複合機・プリンター1台に対して利用できるライセンス。
RICOH Rule Based Print 5デバイスライセンス	100,000円	RICOH Rule Based Printを5台までの複合機・プリンターに対して利用できるライセンス。
RICOH Rule Based Print 15デバイスライセンス	200,000円	RICOH Rule Based Printを15台までの複合機・プリンターに対して利用できるライセンス。
RICOH Rule Based Print 25デバイスライセンス	292,000円	RICOH Rule Based Printを25台までの複合機・プリンターに対して利用できるライセンス。
RICOH Rule Based Print 50デバイスライセンス	542,000円	RICOH Rule Based Printを50台までの複合機・プリンターに対して利用できるライセンス。
RICOH Rule Based Print 100デバイスライセンス	1,000,000円	RICOH Rule Based Printを100台までの複合機・プリンターに対して利用できるライセンス。
RICOH Rule Based Print 250デバイスライセンス	2,083,000円	RICOH Rule Based Printを250台までの複合機・プリンターに対して利用できるライセンス。
RICOH Rule Based Print 500デバイスライセンス	3,750,000円	RICOH Rule Based Printを500台までの複合機・プリンターに対して利用できるライセンス。
RICOH Rule Based Print フリーライセンス	5,000,000円	RICOH Rule Based Printを台数無制限*で複合機・プリンターに対して利用できるライセンス。
RICOH Rule Based Print typeM-F	300,000円	RICOH Rule Based Printと富士通Japan株式会社の「Medoc」を連携するオプション。

※RICOH Rule Based Printの動作環境や機能については、リコーのWebサイトをご確認ください。

\* 同一法人内での利用に限定されます。

キーワード振り分けPDF出力ソリューション

## RICOH Rule Based Print 電子化ドライバー

[https://www.ricoh.co.jp/software/output/rule\\_based\\_print/digitalizing-driver](https://www.ricoh.co.jp/software/output/rule_based_print/digitalizing-driver)



キーワード振り分け印刷ソリューション

## RICOH Rule Based Print

[https://www.ricoh.co.jp/software/output/rule\\_based\\_print/](https://www.ricoh.co.jp/software/output/rule_based_print/)



※Microsoft、Windows、Windows Serverおよび.NET Frameworkは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。※Intel Core i5は、アメリカ合衆国およびまたはその他の国におけるIntel Corporationの商標です。※Medocは、富士通Japan株式会社の登録商標です。※PDFは、Adobe PDFです。※QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。※その他、本価格表に記載の会社名および製品名・ロゴマークはそれぞれ各社の商号、商標または登録商標です。※製品の仕様および機能は、改良のため予告なく変更させていただきます。※価格・納期・保守サービスにつきましては、販売担当者にご確認ください。※詳しい機能・仕様・制約条件等については、販売担当者にご確認ください。

■上記の詳しい内容につきましては、販売担当者にお確かめください。弊社は、お客様に生じた直接または間接的損害および第三者からお客様に対してなされる不法行為、義務不履行、契約責任、不当利得を請求原因とする損害に対して責任を負い兼ねますのでご了承ください。■この印刷物に掲載の全商品の価格および料金は、消費税は含まれておりません。ご購入の際は消費税を別途申し受けしますので、ご了承ください。

リコー製品に関するお問い合わせは下記のダイヤルで承っております。

リコーテクニカルコールセンター

0120-892-111

イチイチ

●受付時間：平日(月～金)9時～17時(祝祭日、弊社休業日を除く)

※お問い合わせの内容は対応状況の確認と対応品質の向上のため、録音・記録をさせていただきます。

※受付時間を含め、記載のサービス内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

<https://www.ricoh.co.jp/contact/>

■リコーにご提供いただいたお客様の個人情報の取り扱い方針については、当社ホームページでご確認いただけます。

このカタログの記載内容は、2023年12月現在のものです。

## 株式会社リコー

東京都大田区中馬込1-3-6 〒143-8555